

令和3年度 子どもゆめ基金 20周年記念事業 筑前でしごと体験講座③

「筑前朝倉地域に伝わるお正月料理を作ろう！」

【 事業報告 】

1. 趣 旨 古来より人々は、地域で収穫される作物や原材料を手仕事で加工してものづくりを行ってきた。そのため、地域の自然と人々の生活は目に見える形でつながり、自然と人々は長い間共に歩んでくることができていた。やがて工業化がすすみ、手仕事によるものづくりは機械生産による工業製品にとって代わられるようになった。それにより地域の自然と人々の生活は切り離され、自然と人との関係性や「一つのものを大切に作る心」も薄らいできている。

当事業では「手仕事」により地域の自然や生産をつなぎ、「地域の持続可能性」について考えるきっかけを作る。3回目の講座では、地域の郷土料理である『蒸し雑煮』『筑前煮』調理体験に、フードロスや防災の観点から長期保存ができる「大豆ミート」等の商品を組み合わせた事業を提供する。

※ 蒸し雑煮とは、福岡県の中央部、「筑前朝倉地域」に伝わる蒸すタイプの珍しいお雑煮。

2. 主 催 独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立夜須高原青少年自然の家

3. 日 時 令和3年12月26日（日） 10：00～14：00

4. 内 容 蒸し雑煮・筑前煮 調理体験（クロダマルご飯付き）

5. 講 師 あさくら観光協会 稗田 雅矢 氏

6. 協 力 九州マルコメ味噌販売株式会社
（「ダイズラボ大豆のお肉」「プラス糍 生塩糍」のご協賛）

7. 対 象 小学生を含む家族

8. 会 場 ピーポート甘木 調理実習室 （朝倉市甘木 198 番地 1）

9. 参 加 者 6 家族 20 名

10. 事業の実際



11. アンケートから

(保護者から)

- なかなか家ではできないので、野菜の切り方など子どもが楽しそうにしていたので良かったです。
- 子ども達が楽しく料理や片付けもしてくれて良かった。ゆっくり一緒にクッキングできないので楽しかったです。

(子どもから)

- 楽しかったです。ありがとうございました。
- もう少し早くご飯を食べたかった。
- 味が美味しかったです。楽しかったです。

12.成果

- あさくら観光協会と連携し、筑前朝倉地域に伝わる蒸し雑煮を体験することができた。
- 九州マルコメ味噌販売株式会社より、「ダイズラボ大豆のお肉」「プラス糍 生塩糍」のご協賛をいただき、大豆ミートについて触れる機会や場を提供することができた。
- 保護者アンケートより、お手伝いについてきっかけを作ることができた。

13.課題

- 食材の下ごしらえが多く、子どもたちにとっては長く感じたという意見があった。

【本件担当】

国立夜須高原青少年自然の家

事業推進係 畔柳

〒838-0202 福岡県朝倉郡筑前町三箇山 1103

TEL:0946-42-5811 FAX:0946-42-5880

Eメール:yasu-jigyoku@niye.go.jp